

## ICT導入支援事業 令和元年度導入効果

令和元年度「宮崎県介護事業所におけるICT導入支援事業」によりICT導入を行った事業所からの導入効果報告をとりまとめたものです。

※ 本事業による令和元年度ICT導入事業所数：22事業所

項目	導入結果	報告事業所数	
ICT導入により間接業務の時間が短縮されたか。	短縮された	19	22
	変わらなかった	3	
ICT導入によりケア記録等の書類の量を削減することができたか。	削減された	15	22
	変わらなかった	7	
ICT導入により、どのくらいのケア記録等の書類を削減できたか。（1事業所あたり1か月平均）	1割未満	6	22
	1割以上～2割未満	3	
	2割以上～3割未満	4	
	3割以上～4割未満	9	
ICT導入により、事業所外との情報連携が円滑になったか。	円滑になった	15	22
	円滑にならなかった	7	
ICT導入により、事業所内（職員間）の情報共有が円滑になったか。	円滑になった	20	22
	円滑にならなかった	2	
ICT導入により、請求時の単純な誤り（計算誤り、転記誤り）が減少したか。	減少した	10	22
	変化しなかった	11	
	増加した	1	
ICT導入により、直接ケアにあたる時間が増加したか。	増加した	16	22
	変化しなかった	6	

（その他ICT導入による成果）

- ・面談後に車中で利用者との面談内容を音声入力しておくことで、後日事務所でスムーズに入力できる。
- ・カメラ機能を活用することで、保険証やお薬手帳等を預かってコピーする手間が省けるようになった。
- ・報告書などの書類作成時間が減少し負担が軽くなった。
- ・法人内事業所への報告が円滑になった。
- ・夜間や休日の待機電話当番者が情報を得やすくなった。
- ・利用者へのケアについて職員間の情報共有ができるよになり、ケアの質が向上した。

（ICT導入における課題）

- ・他事業所もICTを導入しなければ、省力化・ペーパーレス化は進まない。
- ・習得までの個人差が大きい。請求時の誤り等は一時的に増加した。慣れとともに減少すると思われる。